

# 野沢・中込地区 (長野県 佐久市)

- 計画期間 平成17年度～21年度
  - 面積 76.1ha
  - 交付対象事業費 1,951百万円
  - 市人口 100,981人（地区内人口 17,260人）

ポイント まち中人口の増加を図る複合型施設の整備や、地域が生み出した観光文化資源「ぴんころ地蔵」を核とする中心市街地の活性化。

地区概要 街なかにある既存資源の活用・整備とネットワーク化を行うことで、地元商店街によるまちづくり活動を実りあるものとし、誘客を図る。

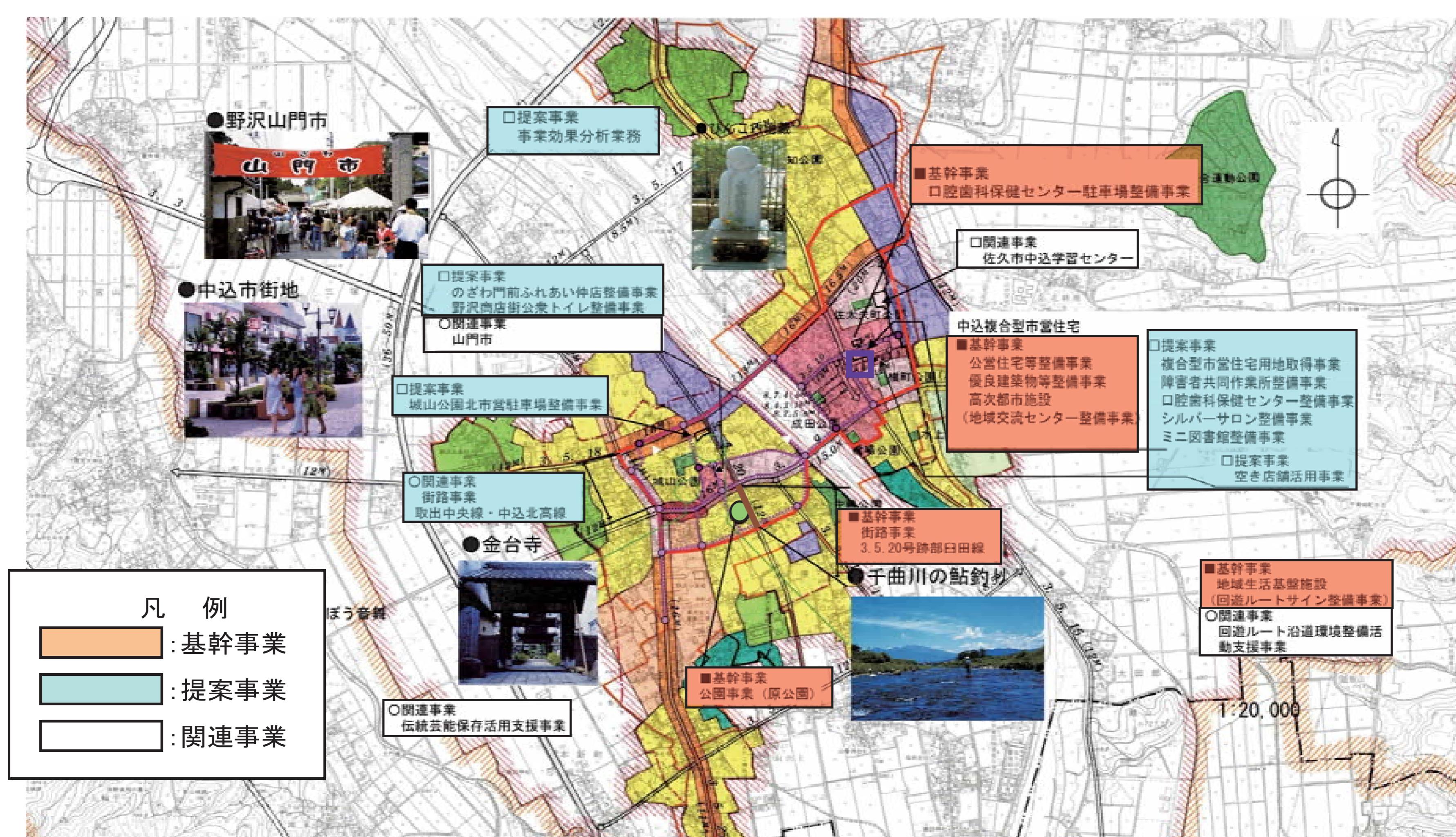
# 目標　～街なかストックを活用した安らぎと楽しさの交わるまちづくり～

- いろいろな人が参加し、街なかめぐりを楽しめるまちづくり
  - 子どもからお年寄りまで安心、快適、便利に住まえるまちづくり

指標 野沢商店街によるまちづくり活動と交付金事業が有機的に結びつき、相乗効果を上げること。  
空き地利用による複合型施設建設により、中込中心市街地の賑やかさを高めること。

通りの歩行者数	818 人/日 (H16)	→	900 人/日 (H22)
乗車人員数の伸び率	-2.4% (H16)	→	2.0% (H22)
住みやすさに関する満足度	52.5% (H16)	→	70.0% (H22)

事業内容 基幹事業(1,437 百万円)→ 道路整備(幅員 12m、延長 210m)、公園整備(1 箇所 2,830 m<sup>2</sup>)、駐車場整備(2 箇所 1,980 m<sup>2</sup>)、回遊ルートサイン設置(一式)、中込複合型市営住宅整備(地上 6 階、地下 1 階、延べ床面積 4,457 m<sup>2</sup>)1 棟(地域交流センター1室、子育て支援施設等 1 室、市営住宅 36 戸)  
提案事業 (514 百万円)→ 野沢門前ふれあい仲店整備(1 棟 129 m<sup>2</sup>)、野沢商店街公衆トイレ整備(1 棟 19 m<sup>2</sup>)、中込複合型市営住宅整備(用地 1,818 m<sup>2</sup>、障害者共同作業所 409 m<sup>2</sup>、口腔歯科保健センター 1 室、ミニ図書館 1 室、シルバーサロン 1 室)



## — 地区の現況と課題 —

野沢・中込地区は、本市における中心市街地として栄え、野沢地区は昭和40年代に防災街区整備事業により整備された集合ビル街があり、中込地区は昭和50~60年代に都市改造区画整理事業により近代的な商店街が形成されましたが、近年、郊外に立地された大型店の影響を受けるなど、既存商店街の空洞化が顕著となっています。

観光客を街中に呼び込むには、観光資源の不足と街としての魅力に乏しいうえ、歴史資源や自然資源などの活用とネットワーク化がされています。

## — 提案事業の特徴 —

### 野沢門前ふれあい仲店整備

交流人口の増加を図るため、野沢商店街では、健康長寿のまち佐久市を象徴する長寿地蔵尊(ぴんころ地蔵)を建立し、新たな観光名所ができました。また、門前仲店を整備し、山門市を復活させたことにより、観光客に特産品を提供する恒久的拠点となりました。

### 野沢商店街公衆トイレ整備

ぴんころ地蔵を目当てに訪れる観光客利用のため、野沢門前ふれあい仲店入り口付近に公衆トイレを設置し、観光名所としての環境整備を図りました。

### 中込複合型市営住宅整備（用地、障害者共同作業所、口腔歯科保健センター、ミニ図書館、シルバーサロン）

少子高齢社会に対応して、まち中人口の増加を図るため、基幹事業として整備する中込複合型市営住宅内に、障害者共同作業所、口腔歯科保健センター、ミニ図書館、シルバーサロンを併設する事により、市営住宅、地域交流センター、子育て支援施設の有効活用につながるとともに、中心市街地の活性化と地域住民の住環境整備が図られました。

## — 計画策定プロセス —

### 野沢地区と市による協働のまちづくり

市は、公園、街路、散策路などのインフラ整備を行い、地元は、地蔵の建立や民家・商店の改修、グッズ開発等を行ないました。そして、観光バス等が訪れるようになり、門前仲店、公衆トイレ、回遊ルートサイン等の整備が提案されました。

### 中心市街地、賑わいのあるまちづくり

かつて賑わった街が、拠点となる店舗が相次いで撤去し街は寂れていく。地元活性化が図れる施設整備について「中込中心街活性化委員会」と協議を重ね、複合型公共施設の建設が始まりました。

## — 三浦大助佐久市長のコメント —

佐久市は、日本でも有数の長寿の里として知られています。そのような中「ぴんころ地蔵」を軸にしたまちづくりが軌道に乗り、県内外からの観光客に訪れていただいております。また、中込地区においては複合型公共施設(サングリモ中込)が4月にオープンしました。これを核に定住人口の増加や、様々な世代の人々が街なかに多く訪れ行き交うことにより、地域の活性化に寄与するものと確信しております。



▲ 長寿地蔵尊(ぴんころ地蔵)



▲ 賑わいを見せる門前仲店通り



▲ 複合型公共施設(サングリモ中込)



▲ 大勢の人で賑わう交流センター



▲ つどいの広場交流センター